

子どもと一緒に 歌舞伎を演じる

豊澤賀祝こと

下村 浩司さん (元浜町)

三役修行塾 講師

ときめ**輝**びと



撮影場所：長浜文化芸術会館

長浜曳山まつりで振付・太夫・三味線の三役を養成する「三役修業塾」。開講したのは平成2年3月で、かつては三役を市外から招いていましたが、今年は出番山4山のうち3山で塾生が活躍しています。「地元のまつりは地元の人の手で作りあげたい」という思いから始まったこの塾に、下村さんは一期生として入塾し、研鑽を積み、いまでは三味線の講師として塾生を指導しています。

子どもの頃は役者として鳳凰山の舞台に立ったこともあるという下村さんは、生粋の“長浜人”。その言葉からは、曳山まつりへの強い思いと三味線弾きとしての情熱が感じ

られます。

「歌舞伎を演じる子どもたちを輝かせるのが私たちの役目です。子どもたちの渾身の演技に太夫や三味線をのせる。そうすることで観客から拍手が沸き起こる。それには役者と太夫・三味線との“キャッチボール”が必要です。役者が悲しそうな声を出した時には悲しげな音を、怒りの場面には怒りの音を。子ども役者と私たちが一緒に歌舞伎を作りあげるのです。」

そう話す下村さんも駆け出しの頃は、子ども役者に素人だと見破られ、情けない思いをしたこともありました。また、仕事を持ちな

がら三味線の稽古や指導に取り組むのは並大抵のことではありません。それでも今まで続けてこられたのは三味線が“難しいから”だと言います。

「やってもやっても次々に克服すべき課題が出てきます。だからこそ、やめられない。いつか、プロの音を出せるようになるのが目標です。」

子ども歌舞伎の三役全員を「三役修業塾」の塾生で…そんな下村さんの夢が実現する日もそう遠くはなさそうです。

Smile Smile

※このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。
笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。
掲載を希望する人は市民広報室(☎65-6504)まで申込みください。

けんかもイッパイするけど、仲良し3人。
これからも元気に大きくなってね。
みんな大好きだよ。



三侯

冬輝くん (平成20年12月生まれ)
亜依璃さん (平成22年8月生まれ)
龍輝くん (平成24年4月生まれ)
(益田町)

大原

風生さん (平成23年10月生まれ)
(南田附町)



笑顔がステキな風生。食べることも大好き♡
お外で遊ぶことも大好き♡ これからもいっ
ぱい遊んで食べて大きくなってね。

まちの人口	平成25年4月1日現在	人口 123,335人	男 60,311人	女 63,024人	世帯数 44,275世帯
	平成25年3月中の異動	転入 469人	転出 639人	出生 86人	死亡 135人 婚姻 59件



この印刷物は、有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。また、大豆油インキを包含した植物油インキと環境に配慮した再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館など市の公共施設にも設置しています。市のホームページでもご覧いただけます。点字広報、声の広報を作成していますので、ご希望の人は市民広報室まで。